

○提出された御意見の概要と御意見に対する県の考え方

No.	項目	意見の概要	対応案
1	地域資源の観光コンテンツ化	徳川四天王榊原康政や愛知環状鉄道のアイちゃん、リニモのリニモたんを観光資源に。	「武将」や「のりもの」は本県が誇る地域資源のひとつであると考えております。いただいた御意見についても、「Ⅰ. 地域資源の観光コンテンツ化」における施策立案の際に、参考にさせていただきます。
2		三河上郷駅にアニメ好きの女性向けの榊原康政の立てかんばんをつくってください。	「武将」は本県が誇る地域資源のひとつであると考えております。いただいた御意見についても、「Ⅰ. 地域資源の観光コンテンツ化」における施策立案の際に、参考にさせていただきます。
3		上郷町高畑の農地に榊原康政のテーマパークを。	「武将」は本県が誇る地域資源のひとつであると考えております。いただいた御意見についても、「Ⅰ. 地域資源の観光コンテンツ化」における施策立案の際に、参考にさせていただきます。
4	PR・プロモーション	名古屋城の様な観光地のみではなくその周辺地区の歴史・文化・建造物などの「ツウ」なまちを紹介したい。	御指摘のとおり、著名な地域資源だけでなく、本県らしい多様な地域資源を観光コンテンツ化し、PRしていくことが重要だと考えております。いただいた御意見についても、「Ⅱ. PR・プロモーション」の「①ターゲットを意識した情報発信プラットフォームの構築・選択・運用」や「②運輸機関・旅行会社・OTAなど、送客主体と連携したPR・プロモーション」における施策立案の際に、参考にさせていただきます。
5		インバウンドを呼び込むための具体的なPR・プロモーションが不可欠。	御指摘も踏まえ、インバウンド誘致の際には、「Ⅰ. 地域資源の観光コンテンツ化」分野において魅力ある観光コンテンツを造成するとともに、「Ⅱ. PR・プロモーション」分野における「①ターゲットを意識した情報発信プラットフォームの構築・選択・運用」や「②運輸機関・旅行会社・OTAなど、送客主体と連携したPR・プロモーション」を行ってまいります。
6		外国人観光客向けにホテルで世界中のテレビ局の番組が観られるようにしてください。	いただいた御意見については、「Ⅲ. 受入環境の整備」の「①旅行者の属性、障がいの有無、言語、宗教・信条等に関わらず旅行を楽しめる環境づくり」における施策立案の際に、参考にさせていただきます。
7		愛知環状鉄道分岐ルートを建設してください。	今後の施策を進めていく上で参考にさせていただきます。
8		愛知環状鉄道三河上郷駅の名称を上郷出身の戦国武将榊原康政の名前をつけて徳川四天王榊原康政駅にしてください。	今後の施策を進めていく上で参考にさせていただきます。
9	受入環境の整備	交通拠点と各地を結ぶアクセスの充実と言っているが、実際には一部市町村ばかり道路整備を行っている。愛知県は一部の地域に交通量を集中させ、渋滞を生み、事故が増え、さらに渋滞する。いかげん、お金をかけて渋滞を増やす間違った整備はやめてほしい。岐阜県を見習ってそれぞれの市町村に均等にICを整備したり、2車線の道路を整備したり平等な開発をしてください。 国道41号・国道22号・名岐道路ばかり整備されて、その間に挟まれた江南市は、国道41号・国道22号が整備されればされるほど渋滞が増えていく。 江南市は高速にのるにも国道に出るにも同じ道となり、国道の交差点部で右左折帯が少ないがゆえにその渋滞が江南市まで伸びて全く動かない。その右左折帯が整備されることもない。国道に交差せず超えられる道も整備されない。 岐阜の方に抜けるにも、朝の時間帯は、愛岐大橋を渡るだけでも1回の青信号で1～2台しか進まず橋を渡るたった数キロで40分近くかかる。新愛岐大橋ができても扶桑の住宅街のあたりが大型が抜けなければ、新しい橋から愛知県に入ったらすぐ、右左折が必要となり今よりも渋滞が増えることが目に見える。 名古屋高速一宮線延伸・一宮スマートICが整備されても、至近距離で減速ポイントが増え渋滞の発生・至近距離で分岐が増え迷った車による事故が増え、今より渋滞することは明白。なぜ、一宮ばかり整備してお金をかけて渋滞を増やし、地域格差を拡大するのか！本気でいい加減にしてください。 江南市曾本地区から関ICにつなぐ方が、名古屋から東海北陸道に抜けるのに小牧・一宮それぞれに分散する点・一宮JCTでも現状東海北陸道に行くために大垣方面ばかり渋滞しているが、曾本地区から東海北陸道につなげば一宮JCTの渋滞も激減する。地域格差もなくなる。本当に効率的で、渋滞を増やすのではなく渋滞を減らすことにお金をかけてください。断言します。一宮の道路を整備すればするほど交通量が増え渋滞が増えています。 渋滞解消工事といいながら、IC等整備するからまた物流施設などが増えどんどん交通量が増えています。いかげん気づきませんか？税金で仕事してますよね？現状をしっかりと把握して、本当に必要な整備をしてくださいよ！なんで渋滞を増やす間違った整備に税金がどんどん使われないといけないんですか？本気でいい加減にしてください！！	本県のインフラ整備については、2020年12月にとりまとめた「あいち社会資本整備方針2025」に基づき、進めております。 御意見については、庁内で共有し、今後の施策の参考にさせていただきます。
10		江南市の曾本地区にICや東海北陸道とつなぐ道路の検討をしてほしい。	御意見については、庁内で共有し、今後の施策の参考にさせていただきます。
11		また、物流問題でトラックドライバーの不足が社会問題になっているが、バスのドライバー不足も問題になると思う。曾本地区に高速バスのバスタを整備できないのか？整備できれば社会問題解消とともに、愛知県の観光にも大きく貢献できると思う。 高速バスはずっとあり続けると思うが、ドライバー不足による路線廃止は今後出てくると思う。曾本地区に高速バスのバスタを整備して、平日など乗客の少ない時は、このバスタで乗り継ぎを行う。 例えば、北陸方面→東京に行く高速バスと 関西方面→東京に行く高速バス2台をこのバスタにて1台に乗り換えてもらったり、連結バスという形で連結するなどすることによりドライバー不足解消・ドライバーが少なくて済むことにより他の路線にドライバーを充てられるなどのメリットと同時に愛知県の高速バスの玄関口ができるから観光に大きく貢献できると思う。	今後の施策を進めていく上で参考にさせていただきます。

No.	項目	意見の概要	対応案
12		現在旅行者の誘致、ガイドのPR や受付などは各ボランティア団体が担っているケースが多い。例として滋賀県文化財保護課が実施している「近江歴史探訪」の様に広報・メール配信・受付などを県として検討して頂きたい。	「IV. 観光地経営体制の強化」では、観光地経営に携わる団体の連携・協働を推進することとしております。いただいた御意見を踏まえ、「③「ツウ」な人でも満足できる観光ガイドの育成」に、「及びガイド団体との連携強化」を追加することとします。
13		「ツウ」な人が満足できる高付加価値な体験を期待するには、案内ガイドが不可欠。然しガイドボランティア団体は高齢化が進み人材不足が深刻。有償ボランティアも含め、県としてガイドボランティア人材確保のサポートをお願いしたい。	「あいち『ツウ』リズム」の推進においては、ガイドの皆様が果たす役割は大きいと考えております。いただいた御意見を踏まえ、「IV. 観光地経営体制の強化」の「③「ツウ」な人でも満足できる観光ガイドの育成」に、「及びガイド団体との連携強化」を追加することとします。
14		実際の各ガイドボランティア団体のデジタル化は全体的に全く遅れている。具体的な指導と組織作りが必要です。是非お願いしたい。	「あいち『ツウ』リズム」の推進においては、ガイドの皆様が果たす役割は大きいと考えております。いただいた御意見を踏まえ、「IV. 観光地経営体制の強化」の「③「ツウ」な人でも満足できる観光ガイドの育成」に、「及びガイド団体との連携強化」を追加することとします。
15	観光地経営体制の強化	2010年から続く「観光振興基本計画」では、武将観光・産業観光を主とした魅力(自然・食・山車・祭含む)向上に、おもてなし受入充実が重要であると繰り返し掲げられる一方で、課題として県民の県内観光推奨意向の低迷と多様な主体の巻き込み不足が指摘されています。(数十年前から語られ続けている。) 2022年度県政世論調査「観光客誘致・おもてなしに対する意識」結果をみても“観光振興施策が推進され、観光客を誘致したい(誘致すべき)”が63.3%、その内で“観光振興施策への関わりたいと思う”が27.6%。愛知の観光を推奨する、SNSで発信する「プロモーション」と道案内や観光関連産業への従事等「おもてなし」の参画方法のうち、「通訳案内士やボランティアガイド等で魅力を伝える」16.0%。(ガイド等参加意欲→ $0.633 \times 0.276 \times 0.16 = 0.28 = 2.8\%$ のみ) 検討委員会でも、「住民の『この地域に観光なんかいい』という低い観光意識、関係者だけではなく地域の理解が必要」の発言も拝見しました。 2026年アジア競技大会を控える今こそ、県民及および観光業従事者等を巻き込んだおもてなし受入充実に、経費増も含め踏み込んだ本格的な施策(例:県民のシビックプライド醸成、蒲都市にみる観光従事者等への「おもてなしコンシェルジュ講座・検定」全県化、シニア世代活用・SNSによる魅力発信等デジタル化推進など)を県庁ワンチーム・オール愛知で取組まれることを期待します。	御指摘のとおり、県民の県内観光推奨意向の低迷は積年の課題であると考えております。この厳しい現実を踏まえ、「あいち観光戦略2024-2026(仮称)」(案)では、「県民による県内観光の促進」を実施すべき施策として位置付けることとしています。いただいた御意見も踏まえて、施策を立案してまいります。
16		訪日外国人観光客数をアップさせるためにも、中部国際空港を起点として、東海エリア全体の強い連携が必要だと思えます。愛知県の観光戦略とはいえ、一番大事なのは、三重、岐阜、静岡との連携だと思うので、こういった県名を入れた内容になると良いと思います。愛知の強みは中部国際空港や、新幹線の名古屋駅が玄関口となっているので、愛知を玄関口として、東海エリア全体が観光で盛り上がる事が、愛知の観光にとって、最も大事な事だと思えます。また2026アジア大会による訪日観光客数増加についても、東海エリアとの連携が最も大事だと思えます。	御指摘のとおり、愛知県はこの地域の玄関口であり、魅力ある観光資源を多く有する近隣県との連携は欠くべからざるものと認識しております。このことは、施策の展開分野Ⅰ～Ⅴのすべてにおいて言えることであることから、「県の役割」として「国や広域・県域DMO、近隣県等との連携・協働」を明記し、全体包括的な指針と位置付けています。いただいた御意見を踏まえ、一層の連携強化を図ってまいります。
17	MICEの誘致・開催に向けた取組強化	MICEについては、名古屋市のポートメッセなごやとも連携し、盛り上げていく事が大事だと思います。そのため、行政の縦割りを打破し、ポートメッセなごやについて言及した方が良いと思います。	MICEの誘致・開催にあたっては、施設の所管を問わず取り組むこととしており、「V. MICEの誘致・開催に向けた取組強化」においても、その考え方のもとに記載しております。また、名古屋市とも「愛知・名古屋MICE推進協議会」を組織し、共同で取組を行っているところです。引き続き、いただいた御意見も踏まえながら、施策を立案・実施してまいります。
18		全国、世界レベルのコンサート開催という点はとても大事だと思います。開催地となれば、コンサートを観るために日本中からヒト呼び込み、ホテルや飲食店等が活気づきます。さらについて観光をするという事で、全国や世界レベルのコンサートというのは経済効果が高い事は明らかです。一番の課題として、愛知県と名古屋市と連携し、どう全国レベルや世界レベルのコンサートを誘致していくかという点だと思います。コンサートもビジネスですので、そういった主催者側からの点からも誘致できるようになるにはどうするか、地道にリサーチするしかないと思います。またコンサート特区ではないですが、コンサート等のイベントに、何かしらの優遇処置があると良いと思います。	御指摘のとおり、コンサートも本県への誘客と観光消費額の増加に寄与するイベントであると認識しております。いただいた御意見についても、「V. MICEの誘致・開催に向けた取組強化」における施策立案の際に、参考にさせていただきます。
19	その他	ディズニーランドと同等のテーマパークを誘致してください	「あいち観光戦略2024-2026(仮称)」(案)においては、従来の観光資源に加え、異なる業界やコンセプトを組み合わせ新しい価値や魅力の創出といった、観光分野におけるオープンイノベーションを起こしていくこととしております。いただいた御意見は、施策立案の際の参考にさせていただきます。
20		愛知県環状鉄道新豊田駅西側に観光中華街を。	「あいち観光戦略2024-2026(仮称)」(案)においては、従来の観光資源に加え、異なる業界やコンセプトを組み合わせ新しい価値や魅力の創出といった、観光分野におけるオープンイノベーションを起こしていくこととしております。いただいた御意見については、豊田市と情報共有させていただきます。
21		ヌーディストビーチを。	御意見としてお伺いしました。